国総②『手技に学ぶ』No.2　～漢字の確認～

一　次の傍線部の片仮名を漢字に直しなさい。教科書で自己採点後、それぞれ正しく「書き練習」しなさい。

①　ホウチョウで魚をさばく。
②　かんなで木をケズる。
③　ナイフやはさみなどのハモノ。
④　家の改築をタノむ。
⑤　サイタマ県の県庁所在地。
⑥　社会生活をイトナむ。
⑦　言うこととやることがチガう。
⑧　材木を足でフむ。
⑨　リーダーの意見にシタガう。
⑩　腕のキンニクが盛り上がる。
⑪　ムダな部分が少しもない。
⑫　ビミョウな距離を保つ。
⑬　親子三人でクらす。
⑭　他人にイソンしない。
⑮　森林をバッサイする。
⑯　ごみをショウキャクする。
⑰　血液がジュンカンする。
⑱　和室のユカイタを張り替える。
⑲　髪の毛にクセがつく。
⑳　オダやかな目で見る。

答え	書き練習①	書き練習②
る		
む		
む		
う		
む		
う		
らす		
やか		

ウラ面へ

〔二年　組　番　名前　　〕

二　次の傍線部の漢字の読み方を平仮名で書きなさい。
また、その語を漢字で「書き練習」しなさい。

① 若い頃を思い出す。
② 邪魔を承知で様子を見る。
③ 素人が余計な口を出す。
④ さびた刀を研ぐ。
⑤ のこぎりの扱いに注意する。
⑥ 杉の木を切る。
⑦ 滑らかに平らに切る。
⑧ あの人とは相性が悪い。
⑨ 片手で道具を使う。
⑩ 切り口の平滑さに驚く。
⑪ 全てチェック済みだ。
⑫ 狩りをするときの武器。
⑬ 鎌倉時代の大工。
⑭ 丁寧に米を作る。
⑮ 悠久の歴史の流れ。
⑯ ビルを破壊する。
⑰ ゲレンデをスキーで滑る。
⑱ 真実を隠す。
⑲ 神仏を信仰する。
⑳ 生活の基盤を築く。

☆書き練習をする際、送り仮名がある語は必ず
その送り仮名も付けて練習すること。

答え	書き練習①	書き練習②
ぐ		
い		
らか		
て		
り		
る		
す		

〔二年　組　番　名前　　〕